

保険・年金
フォーカス2年連続でのプラス進展となった
世界生保市場—ここ数年の不安定な状況から2年連続の
プラス進展

—低金利に伴う低成長を脱し、安定成長へ

保険研究部 上席研究員 有村 寛

(03)3512-1822 arimura@nli-research.co.jp

世界の生保市場は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う景気低迷と復調、ロシアによるウクライナ侵攻を契機とするインフレの到来などにより、このところ、増減を繰り返してきたが、2年連続のプラス進展となった。

また、今後も安定的な成長が見込まれており、リーマン危機以降の超低金利環境による低成長からの脱却が期待される。

1—2年連続でのプラス進展となった世界生保市場

（図表1）は、Fitch Solutions Group Limited, BMI（以下、Fitch BMI）のデータから集計した世界における生保収入保険料の合計額の推移を示したものである。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う景気低迷と復調、ロシアによるウクライナ侵攻を契機とするインフレの到来などにより、ここ数年の世界の生命保険市場は変動を繰り返す、不安定な状況となっていたが、2024年は2023年に続いて対前年4.1%と、2年連続でのプラス進展となった。

【図表1】 世界における生保収入保険料の推移（単位；10億ドル）

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
		増加率		増加率		増加率		増加率		増加率
生保収入保険料（世界計）	2,629	▲1.2%	2,907	10.6%	2,711	▲6.7%	2,822	4.1%	2,938	4.1%

（資料）Fitch Solutions Group Limited, BMI より筆者にてデータ抽出、作成。

また、世界生保市場は、リーマン危機以降の世界的な超低金利環境の影響を受け、低成長を余儀なくされてきた。

（図表 2）は、過去 10 年間（2014 年－2024 年）における世界の収入保険料の平均増加率を示したものである。この間、損保は平均 4.1%成長と順調な成長を遂げているのに対し、生保は 1.5%にとどまっており、GDP の平均増加率（3.3%）も下回る水準となっている。

【図表 2】世界の収入保険料、平均増加率（2014-2024年）

【単位:10億ドル】

		2014年	2024年	平均増加率
収入保険料（世界計）		4,408	5,736	2.7%
	うち生保	2,544	2,938	1.5%
	うち損保	1,864	2,798	4.1%
（参考）GDP（世界計）		79,983	110,549	3.3%

（資料）Fitch Solutions Group Limited, BMI ならびにIMFより、筆者にてデータ抽出、作成。平均増加率は筆者にて計算。

2—低成長からの脱却が予想される世界生保市場

一方、これまで生保市場の成長の妨げとなっていた超低金利環境からの脱却は、生保市場にとって明るい材料と考えられ、上記のとおり、世界生保市場は 2 年連続のプラス進展となったほか、Fitch BMI による将来予測においても、2025 年-2029 年の世界生保市場の平均成長率（5.5%）は、損保市場（5.2%）を上回る成長を遂げる予測となっている（図表 3）。

【図表 3】世界の収入保険料（増加率） 将来予測

		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	平均増加率
収入保険料（世界計）		5.5%	6.7%	5.1%	4.6%	4.6%	5.3%
	生保	5.9%	7.0%	5.4%	4.5%	4.6%	5.5%
	損保	5.1%	6.4%	4.9%	4.8%	4.6%	5.2%
（参考）GDP（世界計）		2.9%	4.7%	4.9%	5.1%	4.9%	4.5%

（資料）Fitch Solutions Group Limited, BMI ならびにIMFより、筆者にてデータ抽出、作成。増加率および平均増加率は筆者にて計算。

なお、（図表 4）は、Fitch BMI のデータに基づく、2024 年ならびに 2029 年の世界生保市場ランキングである¹。5 年後（2029 年）においても、ランキングに大きな変動はない。

¹ なお、小著「世界生命保険マーケット将来予測－2035 年収入保険料各国ランキングー今後 10 年は年平均 5 %成長」『保険・年金フォーカス』（2025 年 9 月 9 日）（[世界生命保険マーケット将来予測－2035 年収入保険料各国ランキングー今後 10 年は年平均 5 %成長](#) | ニッセイ基礎研究所）において、アリアンツによる予測に基づく、2035 年における生保収入保険料各国ランキングを紹介している。

【図表 4】2024年、2029年の各国生保収入保険料（上位10か国）
（単位：10億ドル）

順位	2024年収入保険料		2029年収入保険料	
1	米国	741.7	米国	915.0
2	中国	393.6	中国	498.5
3	日本	281.0	日本	411.0
4	英国	251.7	英国	319.4
5	フランス	194.9	フランス	225.8
6	カナダ	122.5	カナダ	177.3
7	イタリア	109.8	イタリア	148.2
8	インド	99.1	ドイツ	142.4
9	ドイツ	98.8	インド	141.5
10	韓国	83.1	韓国	107.5

（資料）（資料） Fitch Solutions Group Limited, BMI より筆者にてデータ抽出、作成。

以上、世界の生保市場の現状、ならびに将来予測についてみてきた。これまで述べてきたとおり、世界生保市場は、ここ数年の不安定な状況から2年連続でのプラス進展を遂げ、今後についても安定的な成長が見込まれることから、低金利に伴うこれまでの低成長からの脱却が期待されているところとなっている。

一方、米国のトランプ関税や、地政学的要因等を背景に、世界的な不確実性は、パンデミック時並みに高まるとの見方もあり²、予断を許さない状況が続くものと考えられる。

世界の生保マーケットについては、引き続き注視して参りたい。

² 「Allianz Global Insurance Report 2025」。